

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和07年12月24日

計画の名称	滋賀国スポ開催を契機とした魅力あるスポーツ拠点の整備													
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○		
交付対象	竜王町													
計画の目標	令和7年に開催される第79回国民スポーツ大会の開催を見据え、国民スポーツ大会の会場となる竜王町総合運動公園内の施設整備を推進するとともに、本町のスポーツ拠点施設として施設のさらなる機能向上を行い、町民の体力向上やスポーツに親しむ機会を増加させることで、町民から愛される施設づくりを進める。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		304	A	304	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R02	R04	R06
1	竜王町総合運動公園の年間利用者数を188,000人／年（事業開始前年：R01）から225,000人／年（事業最終年度：R06）とする。			
	竜王町総合運動公園の年間利用者数を調査する。	188000人／年	206000人／年	225000人／年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	竜王町	直接	竜王町	-	-	（都）竜王町総合運動公園	国スボ関連施設整備	竜王町	■	■	■	■	■	304	1.2	-	
											小計						304			
											合計						304			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

竜王町建設計画課で事後評価を実施

事後評価の実施時期

令和7年12月

公表の方法

竜王町ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

新型コロナウイルスの影響から、イベントのキャンセル等による一時的な利用者数減少があった。
令和4年度から開設したボルダリング施設および芝生広場の利用者が年々増加している。
また、管理棟トイレおよび屋外トイレ等の改修による利便性の向上も利用者数増加に寄与している。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

令和7年10月に開催した国民スポーツ大会の成功に寄与した。
引続き、定期的な改修および利便性の向上を図り、スポーツによる町民の健康増進および施設利用者数の増加を目指す。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	竜王町総合運動公園の年間利用者数		
	最 終 目標値	225000人 / 年	イベント開催により利用者数が増加した。特に、ドラゴンハット、自由広場において多様なイベントが開催された。また、新しく開設したボルダリング施設および芝生広場の利用者が年々増加している。
	最 終 実績値	242134人 / 年	